

人の和で
椿十徳
生きるまち

第一次総合計画に基づく
平成25年度の施政方針決まる

主な内容

- 新年度の市の予算・施政方針 2
- 防災計画を見直しました 8
- 椿まつり2013 10



平成25年度 市の予算

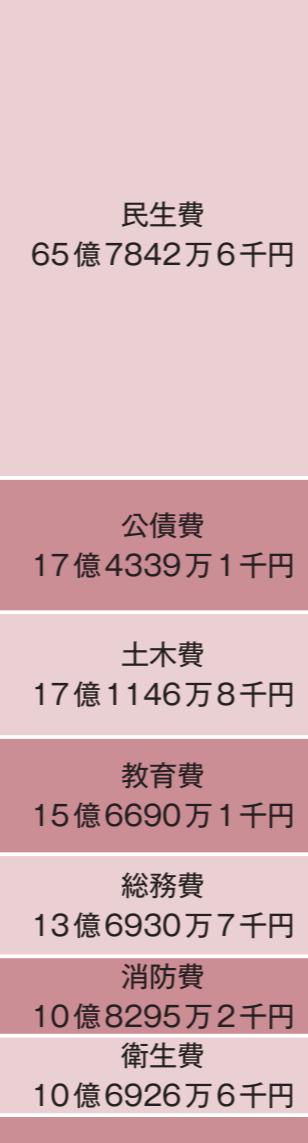
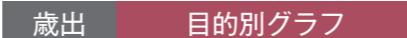
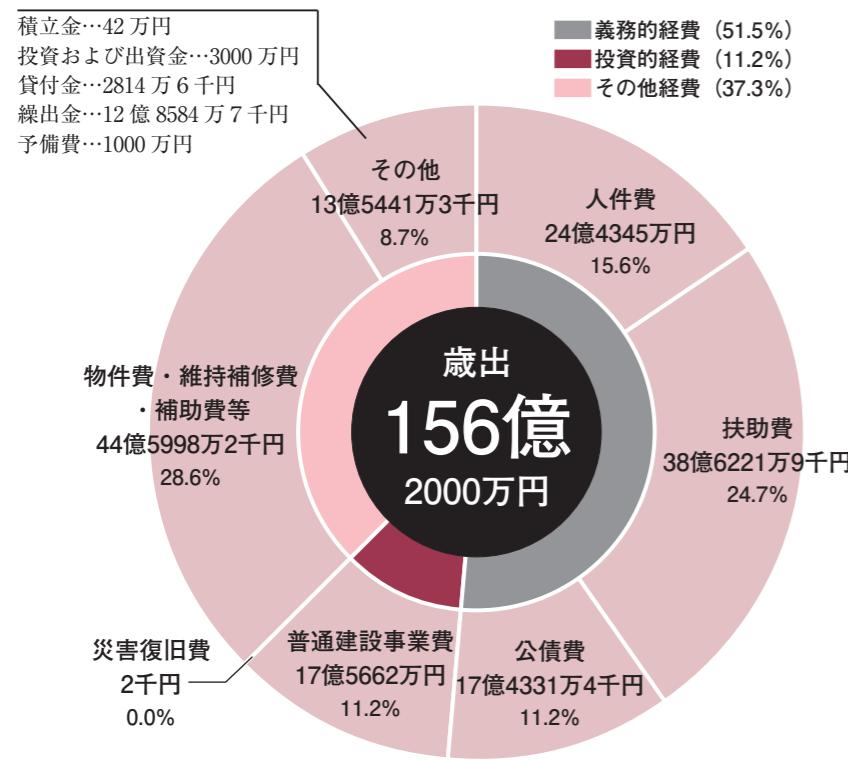
1年間の収入と支出の見積もりについて、お知らせします。
市ホームページでも紹介しています。財政課 ☎ 227-6031

一般会計 ➡ 歳入

一般会計 ➡ 歳出

歲出

性質別グラフ



▼ 防災見直しで消防費増

目的別では、消防費で防災コミユニティセンター建設などから5億3千万円の増、民生費で市立保育園の民営化による私立保育園への補助金の増などから4億1千万円の増となります。

性質別では、人件費・扶助費・公債費の義務的経費が2億7千万円の増となります。また、老朽化が著しい公共施設の改築や大規模修繕を予定しており、普通建設事業費が1億1千万円の増となります。

用語
說明

- ◆ **農林水産業費**：農業振興などに関する経費。
- ◆ **衛生費**：環境保全、疾病予防、健康増進などに関する経費。
- ◆ **労働費**：労働者支援に関する経費。
- ◆ **教育費**：教育や生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などに関する経費。
- ◆ **公債費**：市債の償還に関する経費。
- ◆ **予備費**：予定外の支出や予算を超過した支出に対するための準備しておく費用。
- ◆ **人件費**：報酬や給与などの経費。
- ◆ **扶助費**：生活保護対象者、高齢者、児童、心身障害者などに行う支援のための経費。
- ◆ **物件費**：賃金や旅費、交際費、需用費など消費的性質をもつ経費。
- ◆ **維持修繕費**：道路や公共施設などを管理するため必要な経費。
- ◆ **補助費等**：市から他の団体などにに対して行政上の目的で支払う経費。
- ◆ **積立金**：将来に備えて積み立てる経費。
- ◆ **繰出金**：一般会計、特別会計、基金との間で、相互に資金運用をするための経費。
- ◆ **普通建設事業費**：道路や公共施設の建設事業に必要とされる投資的な経費。

- ◆ **市税**：皆さんに納めていたく税金。
- ◆ **地方交付税**：地域間の格差を少なくするために国税の一部を地方に交付するお金。
- ◆ **国県支出金**：市が行う事業に対して国と県から交付されるお金。
- ◆ **市債**：市の借入金（借金）で、償還が会計年度を越えて行われるもの。
- ◆ **繰入金**：基金の取崩し金や他の会計から繰り入れたお金。
- ◆ **議会費**：議会運営に関する経費。

特別会計 予算

特別会計

予算等全額

国民健康保険	44億2600万円
後期高齢者医療	3億7500万円
介護保険	23億4600万円
下水道事業	19億5000万円

水道事業会計

予算等金額

収益の収入・支出	7億3400万円
資本の収入	2億5700万円
資本の支出	5億7800万円

※その他の内訳：農林・衛生・公営住宅・災害復旧

3 広報のいち 2013. 4月号

広報ののいち 2013. 4月号 2

26年度)を引き継ぐ次の法律として、昨年8月に「子ども・子育て関連3法」が成立しました。この法律に基づき、平成27年度以降の子育て支援計画が策定されることになります。この計画策定には、子育て世帯を対象として「子育てニーズ調査」を行い、保育や子育て支援事業の需要量を把握したり、支援事業の提供体制を検討する必要があります。今年度は、計画策定の準備段階としてニーズ調査を行い、来年度、調査結果に基づき「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

域防災の拠点である防災コミニユニティセンターとして整備します。また、平時は地域のコミュニケーション施設として市民交流や生涯学習の場として活用します。延床面積1454m²で鉄筋コンクリート2階建て。事業期間は、昨年度に設計、平成25・26年度で本体工事をおよび周辺整備を行います。避難施設としての構造強度、マンホールトイレ、防災備品を収納できる倉庫も設置します。

「キネガ一」は、商工農業の有志でつくる「野々市産業戦略会議」「くらしとしごとをよくする会」のキウイフルーツ普及推進プロジェクトにより誕生。キウイ生産者・農協・商工会と行政などが連携し商品開発を進めてきました。3月15日(金)に商品発表会が行われ、県内の百貨店などでも販売されます。

特産品の新たな活用商品として、この「キウイビネガ一」の商品化・販売に対し助成します。



市には、キウイの他にも産学官連携で作った純米吟醸酒「ichi 椿」、市公式キャラクター「のっティ」を使ったお菓子・グッズなど、市の魅力を発信するためにいろいろな商品が作られています。これらを活用するなどしてさらに市をPRし、都市力の向上を目指すため、「地域ブランド創出事業」が企画されています。

子ども子育て支援事業計画ニーズ調査



平成 25 年度の施政方針を「『住んでよかった、住み続けたい』と市民が満足するような市を築き、また持続可能な都市を目指す」と打ち出した栗市長。

今年度は、市の総合計画の核とも言うべき市民協働が、いよいよ仕組みづくりに入ります。また、防災計画の見直しに伴う防災関係の整備、北陸新幹線開業に向けて施設の充実やまちの魅力づくりにも力を入れていきます。さらなる発展へ向けての布石となる、今年度の取り組みを紹介します。



西部ルートの新型車両購入
文化会館フォルテ前のバス停整備

企画課 ☎ 227-6118



現在の文化会館フォルテ前のバス停

A black and white photograph showing three white buses parked side-by-side. Each bus has a unique, colorful decorative wrap featuring blue and red patterns, possibly representing a local culture or event. The buses are positioned in front of a building with large windows and some trees in the background.

利用者の利便性のさらなる向上を図るため、国交付金を活用し、コミュニティバス「のつティ」西部ルート（青のつティ）の車両を更新し、便数を拡大します。また、同様に国交付金を活用し、市内交通結節点の一つである文化会館フォルテ前のコミュニティバス「のつティ」シャトルバス「のんキー」のバス停留所の整備を行います。

市民協働推進指針・まちづくり基本条例づくり 協働提案制度の創設

市民協働課 ☎ 227-6029



第1回市民協働のまちづくり市民会議

力協 働のまちづくりを進め
るため、市民による「市
民協働のまちづくり市民会
議」、職員による「市民協働
推進本部」などを運営し、市
民協働推進指針やまちづくり
基本条例を策定します。また、
昨年度職員提案で佳作を受賞
した「協働提案制度」を実施
します。制度は、行政が提案
する課題と市民から提案があ
った課題の解決に向けた活動
を支援するものです。

野々市産のキウイフルーツを使った市民発信の新しい調味料ができました。

発表会で紹介された
ビネガー使用料理



ドレッシングに…



ソースに…



もうすぐ、かわいらしい白い花をつける市の特産品、キウイフルーツ。実は、最盛期の20年前に比べて年々生産量が減少し、生産者も高齢化・減少傾向にあります。そんな中、キウイの加工品を開発・ブランド化することでキウイ農家を応援しようと、昨年7月に「野々市キウイフルーツ普及推進プロジェクト」が発足。これは、市の商工農業者などから成る「野々市産業戦略会議」から生まれたプロジェクトです。

プロジェクトは、健康に良い「ビネガー（酢）」の開発に取り組んできました。そして3月15日（金）、発表会を開き関係者・報道陣に向けてお披露目しました。その気になる味を会場で聞きました！

誕生！

野々市キウイフルーツビネガー



栗 貴章
市長



フードアナリスト
雅珠香さん



金澤プレミナンス㈱
代表取締役社長
川本 紀男
シェフ

優しく、そして体の内側から元気が出てくるような味です。色が「明るくて透明なサンシャインイエロー」とうたっていますが、本当にきれいで上品な雰囲気。ぜひご賞味ください。

さわやかな酸味があるので、ドリンクにして夏に飲みたいですね。初恋のような甘酸っぱさにキュンとします。健やかでフレッシュな感じが、若いイメージの野々市市にぴったりです。

普通の酢のような使い方で良いですが、キウイの風味を楽しむために、気持ち多めに入れてみてください。キウイフルーツと組み合わせて使うのもいいですね。ボトルもおしゃれですね。ボトルもおしゃれで◎。

販売価格：680円（税込）200ml

酸 度：4.5%

販 售 者：JAののいち

製 造 者：株式会社高野醸造

販 售 店：

プララAコープ富奥店、JAののいち営農センター、(株)ジャコム石川Aコープ住吉店、アルビス(株)野々市三納店、香林坊大和、めいてつエムザ、アピタ(金沢店・松任店)・ピアゴ(金沢ベイ店・七尾店)

花と緑 ののいち

椿まつり 2013

3.16sat-17sun

あたたかい人と椿で創る 都市（まち）づくり



お礼

椿まつりを盛会のうちに終了することができました。ひとえに皆さまのご理解とご協力の賜物と心から感謝し、お礼申し上げます。

市・市文化協会
・椿まつり実行委員会



ジュニア椿絵画展

（優秀賞）伊東己虎、高澤和音、地下隼人、松本煌大、竹澤莉歩、研波花、松田寛司、岡部佳歩、椋木結以、横山心、前あんず、西川聖空、横山奈津美、清水結加、水上尚也、古林愛桜、吉田佳音、岩崎大直、吉場悠哉、NT、高大真、野畠大輔、本多響、新町亮稀、西松勇里、石塚望愛、野畠歌乃、村田円香、高田莉帆、林寛大

C級
①佐藤良、③天野幸雄、竹田正則
①川幡昇一、②宮本克喜
③野崎拓己、大島昇
③三木広貴、④中村総太朗

B級
①東佑哉、②野原克仁
③松村浩二、上條進
①野原未蘭、②田中徳幸

A級
①片岸哲男、田ノ岡忠史
②瀬川節子

将棋大会

D級
①押田憲三
②瀬川節子

C級
①源野辰一、③竹島弘幸、魚草
②橋場勉

B級
①沢本翔、③酒井昭男、小路秀明
②徳田耕太郎、②中村慶司

A級
①吉田昌

大会結果



議会活動

2月 2月16日から3月15日

18日 産業建設常任委員会

21日 平成25年度当初予算新規事業等概要説明会

会員会 教育文化常任委員会

25日 健康福祉常任委員会

26日 議員総会

1日 全員協議会 議会運営委員会

4日 第1回(3月)市議会定例会

5日 議会運営委員会

11日 定例会(一般質問・質疑)

13日 予算特別委員会

15日 総務常任委員会 教育文化常任委員会

18日 産業建設常任委員会

21日 平成25年度当初予算新規事業等概要説明会

会員会 教育文化常任委員会

25日 健康福祉常任委員会

26日 議員総会

予定価格	1,869万円
落札価格	1,827万円
落札者	あい警備(株)
匿名の方	△匿名の方

ご寄付

ありがとうございます

市社会福祉協議会基金へ

匿名の方へ

匿名の方へ

第64回石川県民体育大会

冬季大会スキー競技会

2月23日(土)、24日(日)白山市

△落札者

これは大変!
みんなで
どうしたらいいか
考えましょう!!

「介護なんて、まだ関係ない」
って思わないで。
元気なうちから
介護予防に取り組むことが
重要なんだよ。

今年度はこれらの疾患に
して「どのような疾患な
か」「予防するためには何が
大切か」を介護予防シリーズ
としてお届けします。

キーワード

□ い よ う

☆空欄に入る言葉を考えてみましょう。正解は18ページ

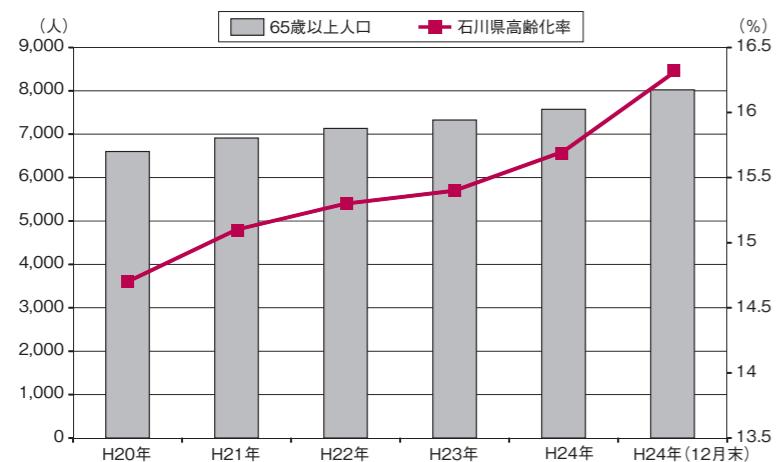
介護予防シリーズ①



問い合わせ 地域包括支援センター(市役所1階)
227-6067

今月号から新コーナー「介護予防シリーズ」
が始まります。

介護予防とは、いつまでも住みなれた地域
で、いきいきはつらつ自分らしく暮らし続け
るように、元気なうちから取り組む健康づくり
のことです。みんなで取り組みましょう!



これは大変!
みんなで
どうしたらいいか
考えましょう!!

「介護なんて、まだ関係ない」
って思わないで。
元気なうちから
介護予防に取り組むことが
重要なんだよ。

今年度はこれらの疾患に
して「どのような疾患な
か」「予防するためには何が
大切か」を介護予防シリーズ
としてお届けします。

認定者は約3倍

年12月には高齢者8022人、認定者1266人と高齢者人口も認定者も大きく増加しています。

介護保険制度が始まった平成12年4月時点では高齢者4624人、要介護認定者453人だったのが、平成24年3月時点では高齢者8022人、認定者1266人と高齢者人口も認定者も大きく増加しています。

このように認定者が増えていくと、総費用が増加し、それが皆さんの保険料に反映されます。平成12年度の介護保険開始時の保険料基準額が2960円だったのが、平成24年度からは5600円になりました。このままでいきなり保険料が上昇していきます。

今こそ介護予防

市で、介護が必要と認定される人の多くは、認知症・脳卒中・骨関節疾患です。介護を必要とせず、いつまでも住み慣れた地域で暮らしていくためには、これらを予防していくことが必要です。

保険料も上昇中

年12月には高齢者8022人、認定者1266人と高齢者人口も認定者も大きく増加しています。

このように認定者が増えていくと、総費用が増加し、それが皆さんの保険料に反映されます。平成12年度の介護保険開始時の保険料基準額が2960円だったのが、平成24年度からは5600円になりました。このままでいきなり保険料が上昇していきます。

保険料も上昇中

市で、介護が必要と認定される人の多くは、認知症・脳卒中・骨関節疾患です。介護を必要とせず、いつまでも住み慣れた地域で暮らしていくためには、これらを予防していくことが必要です。

3月	入札結果
1日	全員協議会 議会運営委員会
4日	第1回(3月)市議会定例会
5日	議会運営委員会
11日	定例会(一般質問・質疑)
13日	予算特別委員会
14日	予算特別委員会
15日	総務常任委員会 教育文化常任委員会
18日	産業建設常任委員会
21日	平成25年度当初予算新規事業等概要説明会
25日	教育文化常任委員会
26日	健康福祉常任委員会

4工区	野々市市北西部土地区画整理事業野々市駅通り線街路舗装工事 第4工区	予定価格 1,911万円
落札者	落札者 株式会社河合組	落札価格 1,806万円
委託業務	平成25年度野々市市市庁舎常駐警備	

第2期特定健康診査等実施計画(案)を答申

引き続き、受診率アップを目指す

野々市市国民健康保険運営協議会は、年13日(水)、新年度からの5ヵ年計画である第2期特定健康診査等実施計画(案)を答申し、市役所で、高崎昭男会長が栗市長に答申書を手渡しました。平成23年度の市国民健康保険に加入する40歳以上の被保険者の特定健診(メタボ健診)の受診率は45.9%で、県内市町国保平均の39.9%を上回っています。計画(案)では、今後も職員や保健師、町内会に設置される健康づくり推進員などが協力して対象者への声掛けを行い、受診率アップを目指していくとしています。



① みそのクラブ

② 押野B

③ オリーブ&ポパイ1

第4回トリプルソフトバレー大会

3月17日(日)

市民体育館

多年にわたり、消防の発展に努めたとして、消防庁長官から永年勤続功労章が授与されました。

新座秀樹 市消防団副団長
(押越2)

しっかり食べよう、朝ごはん

市食生活改善推進協議会がアルバム贈呈

市食生活改善推進協議会は、子どもたちにちゃんと朝ごはんを食べてもらおうと手作りのアルバム「早寝、早起き、家族いっしょの朝ごはん」を市内の児童館や図書館など7つの施設に寄贈しました。アルバムには、協議会内の「子どもの食育学習会」が中心になって考案した朝食レシピ約50点など、3年間の活動成果が収められています。

2月19日(火)には、北村幾代学習会代表ら7人が中央児童館を訪れ「朝食の大切さを再認識してもらうきっかけとなれば」と話しながら、アルバムを館長に手渡しました。



アルバムの内容は、市ホームページで見ることができます。



ののいち カメラあちこ



親子で一緒に楽しむふれあい遊び

なかよし子育て大集合！

市家庭教育センターが主体となって、子育て中の保護者とのつながりを育み、家庭教育の推進を目的としたイベントが3月2日(土)、情報交流館カメリアで開催されました。

恒例となったこのイベントも今年で5回目となり、250人を超える親子づれが訪れました。会場では、手作りおもちゃコーナーや紙芝居、ゲームなどが行われました。なかでも細く裂いた新聞紙を水のようにしてかけあう“新聞プール”では、笑顔ではしゃぐ子どもたちの姿がたくさん見られ、会場中に笑い声が響きわたっていました。



自分たちのまちは自分たちの手で

市民協働のまちづくり市民会議

第1回市民協働のまちづくり市民会議が、3月14日(木)、市役所で行われました。これは、市民目線で市民協働の仕組みづくりについて話し合うもので、委員は市民で地域団体などに所属する人、公募に応じた人、アドバイザーなど合わせて21人です。栗市長は、「市民と行政がともに学びながら育み、この野々市市を創っていきたい。自身の経験から、活発に議論してほしい」と話しました。委員は任期を2年とし、平成25年度に市民協働推進指針の策定を目指していきます。

クラリネットだけの演奏会

市誕生1周年記念 NHK公開録音「吹奏楽のひびき」

NHK-FMで放送されている吹奏楽にスポットを当てた音楽番組「吹奏楽のひびき」の公開録音が3月2日(土)、文化会館フォルテで行われました。

今回、演奏したのは「シェナ・クラッツ」の皆さん。ブロの吹奏楽団「シェナ・ウインド・オーケストラ」のメンバーで構成される、クラリネットだけのアンサンブルです。演奏会では、市出身の作曲家・三國浩平さんの新曲「ディベロメント」と他5曲が演奏され、訪れた約550人は、柔らかな響きに身も心もゆだねているようでした。



「共助」が地域福祉のカギ

地域福祉シンポジウム

市の「地域福祉計画」と市社協の「地域福祉活動計画」が一括で完成したことに合わせて3月2日(土)、交遊舎でシンポジウムが開かれ、約200人が参加しました。

基調講演で、流通科学大の松澤賢治教授が「計画ができる終わりではなく、具体的にアクションを起こすことが大切。計画に書かれている共助の取り組みは地域福祉のカギで、自助と公助をつなぐ要でもある」と話しました。また、計画策定委員長を務めた金城大学の内慶瑞准教授と3人の策定委員によるパネルディスカッションも行われました。



卒業式



人のため、世界のために成長誓う

市内小中学校 卒業式

市内中学校は3月9日(土)に、小学校は19日(火)に卒業式が行われ、中学校444人、小学校476人が思い出の詰まった学び舎を後にしました。

このうち布水中学校では、宮本校長が「思いやりの心と決してあきらめない心『布水魂』を大切にこれからも頑張ってください」と激励し、卒業生の日裏あずささんが「人のため、世界のために布水で学んだことを誇りに成長していきます」と応えました。式では「花は咲く」と「そのままの君で」を合唱し、最後のハーモニーを響かせました。



学び心が元気なまちをつくる

市民大学校 修了式

ののいち市民大学校の修了式が2月24日(日)、情報交流館カメリアで開催され、今年度は、数年かけて70単位修得した3人が修了しました。市民大学校では、近隣の大学教員や著名人を迎えた講座を実施しています。受講者は、幅広い教養を身に付けるとともに、仲間とまちづくりについて語り合いながらその実践力を高めています。

この修了式から規定単位数に達する毎に、金銀銅の市民大学校オリジナルのマジックバッジが渡されることになり、より励みになると受講者は大喜びでした。

コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。



公園をぐるりと囲むように、ツバキやサザンカ、ツツジなどたくさんの樹木が植えられています。この日は、公園でサッカーを楽しむ子どもたちの元気な声が響いていました。(バス停「つばき公園」から徒歩1分)

のっティで巡る ののいち探訪⑩



バス停は道路を渡った斜め前



里まち俱楽部も訪れます

つばき公園 (北部ルート⑩)

皆さん、春を呼ぶおまつり「椿まつり」には行きましたか。そういえば本町6丁目にツバキを冠した公園がありますね。春めいてきたツバキ日和に出かけてみました。

つばき公園は、平成8年に野々市町(当時)で椿サミットを開催した際に、参加した全国各地の市町村から寄贈いただいたツバキを中心に多くの種類が植えられています。公園の中心にはNHKアンテナがあり、冬の間はそこからの落冰

事故を防止するため閉鎖されています。この閉鎖が解かれると春が来た証です。

本町6丁目の見守り隊を務める高橋さんに案内していただきました。「毎週日曜日には町内会のメンバー20人くらいが集まってグランドゴルフをしています。昔はアンテナを囲んでいただけですが、平成5年に今の公園になり、のびのびと過ごせるようになりました。ツバキもきれいですが、これから季節はサクラも見どころですよ」

案内人

高橋 武男さん



酒屋を辞めて5年経ちました。今は、公園の隣の集会所で月2回ほど健康体操をしたり、見守り隊をしたりしています。つばき公園は、子どもたちが遊んだり、犬と散歩したりするのにちょうど良い公園です。